

---

# いろんな恋

よっち

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

いろんな恋

### 【著者名】

よつち

N4545D

### 【あらすじ】

いろいろな人がいればいろいろな恋があるはず。型にはまらないのもいいけど…

いつもの時間にいつものバスにいつもの景色を見ながら会社に行く。何度バスに乗つて会社に行つてゐるだろう。そんなくだらない事を考えながら会社に向かう途中、バスが止まり高校生がバスに乗つて來た。その子と目が合つた瞬間に衝撃が走つた。高鳴る胸にどきどきする。いわゆる『一目惚れ』

生まれて24年。初めての出来事だつた。初体験だ。顔が特別可愛いわけでもなくスタイルがいいわけじゃない。普通の子だった。

気が付いたら降りるハズの所を通り過ぎていた。慌ててバスを降りる。バスを降りるとその子はこっちを見てた。

まだどきどきしてる。また会えるかな…  
その日は仕事にならなかつた。

次の日またいつもと同じバス停にいるあの子を見つけた。でもなぜか乗つてこなかつた。がっかりしながらちゃんとバスを降りて仕事を行つた。

その日は曇りだつた。雨が降りそうなくらいのどんよりした天氣。早く仕事を終えて帰りたかった。

またいつもと同じバスに乗り家に向かう。  
イスは空いてなく仕方なく立つていたら一目惚れした子が反対側に立つていた。

近くに行きたい…もつと近寄りたい…  
男とは簡単な生き物だな。

その子は私服でどこに行くのだろうか。

ある好奇心がうまれてきた。

あとをつけよ。

下手したらストーカーかと思われるかも。

でも気になるしやろ。

その子はいつも私が降りると同じで降りるようだ。  
どこに向かうのだろう。

歩いて五分くらいしたら私のアパートが見えてきた。

五メートルぐらいでつけてると雨が降り出した。

それも大粒だ。

その子はまづ家のアパートに向かい屋根で雨宿りをしていた。

これは一世一代のチャンス。

勇気を振り絞り声をかけた。『傘を持っていないなら貸そつか?』

その子は顔を真っ赤にしつつもいた。

私は『少し待つて。今傘を持つてくる』とつげその子は少しうなづいた。

私の心は今弾けんばかりの勢いだ。いや爆発するな。

にやけながら傘を持つていくとその子は『ありがとうございます』  
礼儀正しくお礼を言った。私はここぞとばかりに『少し雨がよわくなるまでお茶でも飲んでいくとい』と少し強引に誘い部屋に入れた。

夢を見た。

その子は若く今は私の隣で裸で寝ている。

今はなくなつたあの胸の高鳴りドキドキする心。

今幸せか?と聞かれたら間違いなく幸せと答える。

ただ…最近ではやはり女の子の方がよかつたと考え始めた…

カレラホモ<sup>モ</sup>デシタ  
..

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4545d/>

---

いろんな恋

2010年11月14日09時32分発行